

広報 だ ん ち

2022
9月号

NO.488

(協) 焼津水産加工
センター 発行

焼津市惣右工門1280番地の2

編集・総務係

発行：令和4年9月28日

TEL・054-624-2111

FAX・054-623-3834

HP: <http://www.yaizufpc.or.jp/>

9月団地の言葉

「顔見て声聞き健康チエツク
励ます一言忘れずに」

9月に入り朝・夕とだいぶ涼しくなつてまいりましたが、やはり日中は暑い日が多くまだまだ残暑が厳しいと感じます。

このように季節の変わり目は寒暖差が大きくなり、体調を崩しやすくなるので自身の体調管理に気を使って生活していくのが良いかと思えます。

9月1日は「防災の日」ですが、皆様は防災に関して準備を行っていますでしょうか？防災グッズを準備したけれども一度も使わず押入の中に置いたままなんて人も多いかもしれません。実際に防災グッズを使わなければならない場面が訪れた時に、いきなり使おうとしてもうまく役立てる事は難しいかもしれません。そのため防災グッズをそのままにしている方は、一度中身を確かめて、いくつか実際に使ってみると良いかもしれません。実際に使ってみる事で

「もっとこういう機能のものが欲しい」「これは荷物になるだけだ」等の問題点に気付く事が出来るはずですが、防災グッズは揃えるだけではなく、使える形に整える事が、防災の準備になると思えます。

日本赤十字社の意識調査では、20代の約半数が防災の日を知らないと回答したそうです。もちろん防災の日を知らなくても防災に対する準備を進める事が出来ませんが、防災に対する意識を高める為にも、関連する知識の一つとして把握しておくことが良いかと思えます。

防災への備えとして重要なのは、準備ももちろんですが、「防災に対する意識」も重要です。日本では、地震・台風・土砂崩れ等の多くの災害に対しての備えが必要となる為、万が一を考える習慣を大切にしていく必要があるかと思えます。

さて、災害対策に関連して9月1日より「満タン&灯油プラス1缶運動」がスタートしました。こちらの運動は、災害発生時の安心の為に、車の燃料メーターが半分程度になったら満タンを心がける、暖房用灯

油は1缶多めに備えることを心がける運動です。
大地震や豪雨などの災害が発生するとガソリンスタンドに大行列が出来たり、燃料が交通網の遮断等によって販売していかなかったりと燃料の入手が困難になります。
このような事態を避ける為、日頃から燃料の満タンを心掛ける事をお勧めします。
今月の団地の言葉は柳屋本店さんの作品です。



今月の紙面

P2 9月の定例役員会／加工部タイの第1期生2名が入国／メンタルヘルス研修を開催

P3 救急の日／秋の交通安全運動を実施／全国労働衛生週間

P4 カツオ情報／百味窓

10月の組合行事予定

10月11日（火）
定例役員会

10月の暦

10月10日（月）
スポーツの日

◆9月の定例役員会◆

去る9月12日に、9月度定例役員会が開催されました。

1 18m道路 役員会承認案策定の件

前回会議にて18m道路の利活用に関する推進計画案（事務局案）を上程し、一か月の検討期間を設け、今回審議し、全体会議に諮る「役員会承認案」を策定するとした。出席役員より活発な議論が展開され、結論として、対象土地についての譲渡条件などを記した要綱を資料として作成し、利活用希望者を公募することとした。全体会議は資料作成され次第に日程を定める。

2 第3回対策室会議 開催報告について

8月17日（水）午後に開催。外部委員2名ほか全8名が出席した。「懲戒解雇者への対応について（続報）」「取組事項報告（規定の新設・改訂、メンタルヘルス体制構築、防犯カメラ設置報告、ほか）」を内容とし、委員より意見や提案がなされた。

3 焼津フットサルカップ参加申込について

藤枝MYFCより、市内在住の外国人を対象とした「焼津フットサルカップ」開催の案内をいただいた。12月の開催であり、市内の水産加工企業からもエントリーがなされるとのことで、加工団地としてもエントリーをすることとした。

4 連絡・報告事項

「共同事業委員会開催報告」「関連団体

催事への参加について」ほか3項目の連絡・報告事項について了承された。

◆加工部タイの第1期生2名が入国◆

9月9日、加工部タイ第1期生2名は中部国際空港より入国しました。

静岡県日中経済協同組合が監理団体として受入れた2名はタイのバンコクから直行便で中部国際空港より入国しました。タイから来るまでにワクチンを2回ほど打ったもので、日本への入国手続き簡素化により、一切の検査を受けずスムーズに帰国しました。

10月10日までの集合講習は静岡県日中経済協同組合の講師が担当し、当組合事務所の会議室にて実施しています。

新型コロナウイルスの影響で、新規の実習生入国に対して不安や心配の気持ちは、周りにいろいろあると思いますが、2名の入国以来、何も問題がなく、すべて予定通り進んでおります。

講習中には日本語、法的保護、消防訓練、交通指導員の指導で交通ルールの勉強等の活動を通し、しっかり3年間の実習生活基礎を作ることができます。

静岡県日中経済協同組合はすぐ近くにある、実習生の生活応援などをしっかりする監理団体として、静岡県内でよい評判を受けており、実習実施者としての鑑節加工部は大きく期待しております。

◆メンタルヘルス研修を 開催◆

職員不祥事を受けて設立した「対策室」を核として推進する各種の改善の中で、諸問題について気軽に相談できるような組織の構築が急務であり、更には各種ハラスメントに関しての対応も備える体制を整備する必要があると考え、専門家に相談しつつ体制を整えていきたいと考えております。

組合では、静岡産業保健総合支援センター（以下「さんぼセンター」）にて行うメンタルヘルス対策支援を活用させていただき、専門家である相談員のご助言をもとに体制構築を進めていくことと致しました。

その一環として、体制を構築していく中心となる管理職に対しての教育を兼ねて、メンタルヘルスについての研修を行いました。

講師は、前述のさんぼセンター相談員の清水達也氏にお願いし、ストレスと

は？というところからお話しをいただき、これが良好な人間関係、職場の活性化につながるよう、考え方や人との接し方などについて勉強を致しました。途中で



3 D S S (3次元型睡眠尺度) チェックを行い、各自の睡眠の状態についてを検証するなど、楽しみながら研修を行うことができました。

◆救急の日◆

例年この広報誌にてアナウンスしておりますが、9月9日(金)は「救急の日」です。また、この日を含む一週間を「救急医療週間」と設定し救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深める事を目的としているそうです。

焼津・藤枝を管轄する志太消防本部では8月初旬に一日で63件の救急出動がありました(一日の平均は30件程です)。これは志太消防本部発足以来最多記録となります。新型コロナウイルス第7波による傷病者の大幅な増加や熱中症患者が多く発生した事が主な要因だそうです。

先日、全国ニュースで大きく取り上げられていましたが埼玉県内の消防本部が同様の理由で救急隊員が消防署に戻れず立て続けに出動するケースが増加し、水分補給やトイレに行く時間も確保しにくくなっているとして埼玉県内に店舗があるコンビニ4社と協力関係を結んだそうです。出動の合間に制服や救急車でコンビニに立ち寄り飲食物の購入やトイレを借用出来る様になった事は良い事だと思います。・が、そもそも一部の良識に欠ける市民が「怠けている」「サボっている」と消防署や市役所以下らないクレームを入れなければ報道する

様な内容でも無いと思います。志太消防ではその様な体制が出来ておりませんが、全国的に検討すべきではないでしょうか?どんな職種でも適度な休憩を取り体調を整える事はミスや事故を防ぐ為にも重要だと思います。

◆秋の交通安全運動を実施◆

「秋の全国交通安全運動」が9月21日(水)〜30日(金)迄の10日間実施されます。9月、秋になると日照時間が徐々に短くなり日没時間が早まってきました。ちようど皆さんが退勤される時間には外はだいぶ薄暗くなると思われます。

警察庁のデータによれば薄暮時間帯(日没前後の1時間)は自動車と歩行者が衝突する死亡事故が最も多く発生するそうです。この時間帯の死亡事故発生率は昼間の約4倍、夜間の約2倍と言うデータが示されています。事故の要因として①視界が徐々に悪くなり歩行者との距離がわかりにくくなる。②夕日の眩しさで歩行者を見落とす。③一日の疲れが出やすくなる。④学生の下校時刻と重なる等の理由が挙げられます。

事故を防ぐ為に車は早目のライト点灯(日没時刻の30分前の点灯が推奨されています)、歩行者と自転車は反射材を付け自らの存在をアピールしましょう。

また車も歩行者も自転車も互いに「かもしれない運転」を心掛け危険予知運転に努めて下さる様お願い申し上げます。

◆全国労働衛生週間◆

令和4年10月1日から7日までの間、全国労働衛生週間が実施されます。全国労働衛生週間は労働者の健康管理や職場環境の改善など労働衛生に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促し労働者の健康を確保することを目的として毎年実施しており、今年で73回目になるそうです。

労働者の健康をめぐる状況については、過労死等事案の労災認定件数は令和3年度には、801件となっており、仕事や職業生活に関する強い不安、悩みやストレスを感じる労働者は依然として半数を超えています。また、新型コロナウイルス感染症のり患による休業4日以上の労働災害は令和3年には19,000人以上発生しているとの事です。

日常の労働衛生活動について確認する機会にしていききたいと思えます。



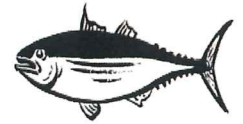
働く人のメンタルヘルスポータルサイトとして「いのちの耳」(uttps://kokoro.mhlw.go.jp/)を紹介いたします。

メンタルヘルスについて様々な立場の方向けに分かれて、わかりやすく載っておりますのでご参考にご覧ください。

§ 2022年(1~7月計)の輸出入

※輸出はFOB 価額、輸入はCIF 価額

※財務省貿易統計データより



カツオ

<輸出>		2022年		2021年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア	イ	5,225	1,073,462	13,198	1,757,806
フィリピン		3,425	740,616	4,363	624,921
		1,396	316,646	1,274	247,736
計		10,494	2,226,420	19,129	2,679,961

<輸入>		2022年		2021年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア		7,594	1,476,872	7,544	1,172,435
マーシャル		1,531	276,749	1,816	264,504
ブルネイ		291	54,871	131	18,303
計		10,386	2,009,412	12,361	1,936,707

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

東京市場ドル円		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年	高値	104.57	104.43	110.97	110.83	109.96	111.11	111.66	110.79	112.05	114.69	115.45	115.20
	安値	102.60	104.51	106.37	107.65	108.48	109.20	109.37	108.93	109.12	110.88	112.73	112.65
	月末仲値	104.48	106.25	110.71	108.93	109.76	110.58	109.49	109.90	111.92	113.67	113.77	115.02
2022年	高値	116.24	115.79	124.31	130.68	131.34	136.80	139.18	139.00				
	安値	113.63	114.33	114.79	121.70	126.56	128.65	132.51	132.08				
	月末仲値	115.44	115.55	122.39	128.86	128.21	136.68	134.61	138.63				

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2022年(単位:t)	23,668	24,266	19,420	20,378	21,193	18,780							127,705

情報

§ 国内主要漁港市場の水揚 (2022年1~7月計)

※水産庁統計データ
産地水産物流通統計より

<生カツオ>	2022年		2021年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	21,696	369 円	41,370	204 円	52%	181%
<冷カツオ>	93,691	239 円	108,770	180 円	86%	133%
<カツオ合計>	115,387	263 円	150,140	187 円	77%	141%

§ 焼津水揚 (2022年1~8月累計)

※焼津漁業協同組合統計データ
取扱高対比表より

<1本釣カツオ>	2022年		2021年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	9,590	382 円	8,609	235 円	111%	163%
<巻網カツオ>	34,778	203 円	49,688	152 円	70%	134%
<カツオ合計>	44,368	242 円	58,297	164 円	76%	148%

百味窓 (色んな物事について紹介するコーナーです)

日本だけではなく、他外国にいるミャンマー人達にもよく聞かれることがあります。それは、ミャンマー人は顔に特別な化粧をする事と男性はスカートをはく事です。今回は一番目のミャンマー人の顔や首、手足などに付ける化粧品の事について紹介したいと思います。

ミャンマーのどこに行っても、頬や顔全体に黄土色の粉のようなものが塗られている人達をよく見かけるといいます。そうやって顔に塗られているものをミャンマー語でタナカーといいます。ミャンマーでは女性はもちろん、子供や一部の男性達も顔や身体全体にタナカーを塗ったりします。タナカーはゾウノリンゴ所謂、タナカー木から作られています。タナカーの木や地域などによってもタナカーの色と香りが違ってきます。暑い中にタナカーを塗ると涼しくなる上に顔の肌やニキビなどに対しても良い効果があるため、昔からミャンマーで大人気商品として使われています。

